

# 2015年 組織経営体の経営耕地面積



組織経営体の経営耕地面積割合は兵庫県神河町が最も高く、近畿全体で10年前に比べ9ポイント上昇しています。

組織経営体の  
経営耕地面積割合

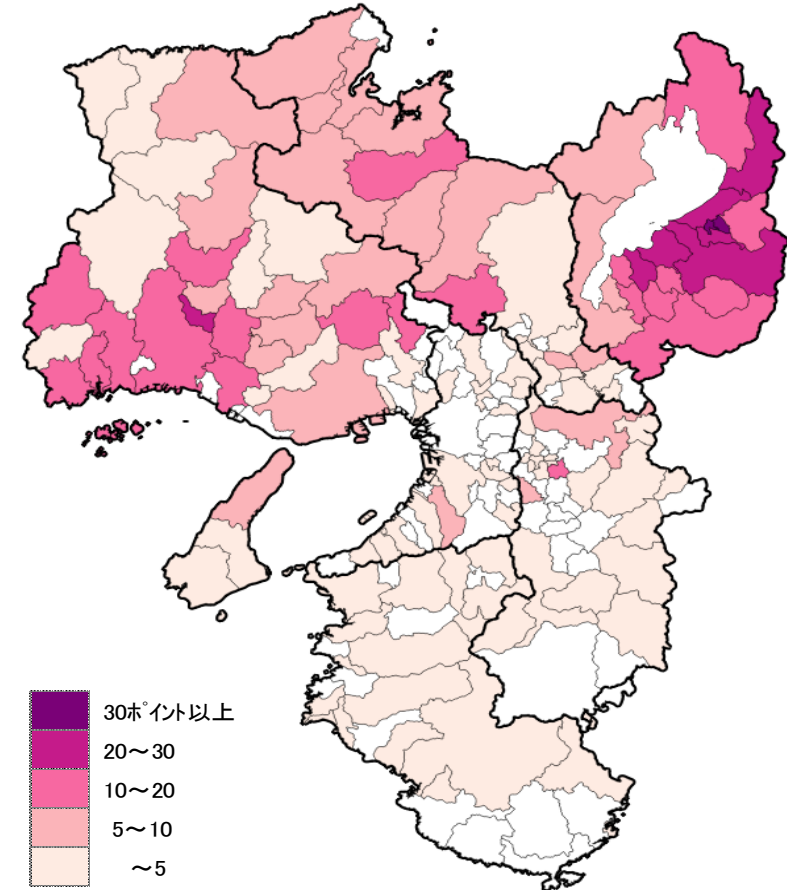
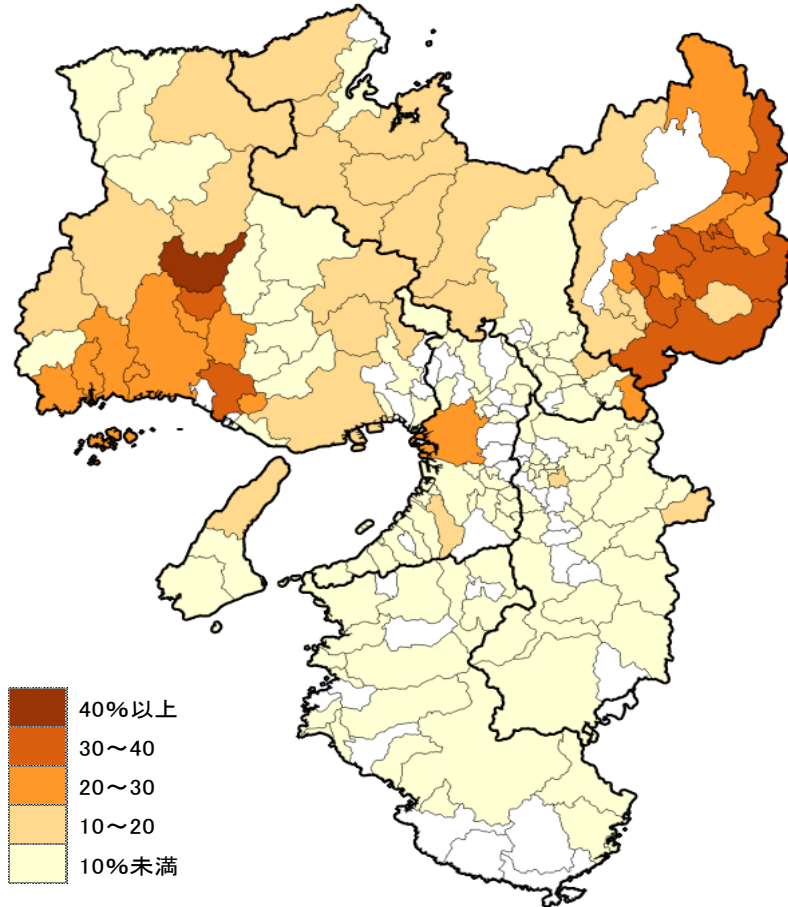
近畿平均 14.2%

管内上位15市町村

順位	市町村名	割合 (%)
1	兵庫県神河町	41.5
2	滋賀県甲良町	39.9
3	滋賀県湖南市	37.6
4	滋賀県米原市	36.5
5	兵庫県市川町	35.7
6	滋賀県豊郷町	35.2
7	滋賀県東近江市	34.5
8	滋賀県野洲市	34.3
9	兵庫県加古川市	32.3
10	滋賀県近江八幡市	31.6
11	滋賀県愛荘町	31.1
12	滋賀県甲賀市	30.2
13	兵庫県稲美町	29.7
14	滋賀県彦根市	29.3
15	兵庫県姫路市	29.1

増減ポイント

近畿平均 9.4ポイント



注:1 他の市町村への出作面積は、居住地の市町村の経営耕地面積としています。

2 秘匿の市町村については、白色表示としています。

3 順位表は、組織経営体が10経営体以上の市町村としています。

注:秘匿の市町村については、白色表示としています。